

東北 税政連だより

No.159

税理士の權益の維持と
その拡大のために
税政連があります

第25回参議院議員 通常選挙を終えて

第25回参議院議員通常選挙は7月21日、国民の関心の高まる中行われた。本連盟では、各県税政連から推薦候補者を募り、本連盟及び各県税政連併せ3名を推薦候補者に決定した。

選挙期間中は、各後援会役員と共に本連盟及び各県税政連が積極的に支援活動を行った。

宮城と秋田の選挙区では、後援会等が総力を挙げて支援したものの、残念ながらいずれも現職が僅差で競り負け、比例区で1名が当選した。この度の選挙支援活動に対し、各県税政連の役員をはじめ、会員各位の協力に感謝申し上げる。選挙期間中の活動は、今後の成果に繋がるものと評価している。

当選議員は次の通りである。

日本税理士政治連盟推薦
本連盟・福島県税政連推薦
比例代表

若松 謙 維 (公明党)

「税理士による 吉野正芳後援会」 設立総会を開催

4月24日、いわきワシントンホテル椿山荘(いわき市)において、「税理士による吉野正芳後援会」設立総会が、来賓に鍛冶輝雄福島県税理士連盟連会長を迎え、会員25名が参加し開催された。

猪狩堅一会員が開会を宣し、吉野正芳衆議院議員(自民・福島5区)の紹介後、庄司伸一会員を議長に選出し議事に入った。議案の後援会規約承認、役員選出及び平成31年度事業計画及び



収支予算について満場一致で可決承認され、後援会会長には小松修会員、副会長に猪狩堅一会員と宮西保雄会員、幹事長には吉田実貴人会員が選任された。

議事終了後には、来賓の鍛冶輝雄福島県税政連会長の祝辞と青木正東北税理士政治連盟会長からの祝辞が披露された。

吉野議員からは、福島の復興創生やこれからのエネルギー問題、さらにはこれらの実現のためには必要となる税制措置についてなど多岐に渡る興味深い話題の報告があった。

吉野正芳議員は現在71歳。平成12年に衆議院議員選挙に初当選。平成20年に環境副大臣、平成29年には復興大臣を務め現在6期目である。まだ道半ばの福島の復興創生や広く環境問題については、長年に渡る知見に裏付けられた手腕が大いに期待されている。

引き続き行われた懇親会では、多くの会員が吉野議員と親交を深め、和やかな雰囲気の中、有意義な懇談、情報交換が行われた。

「税理士による 近藤洋介後援会」 第5回定期総会を開催

6月7日、ホテルモントビュール米沢(米沢市)において、「税理士による近藤洋介後援会第5

終盤、国政に復活していただきたいという後援会会員全員の思いが一致して総会は終了した。

「税理士による 舟山やすえ後援会」 定期総会を開催

6月15日、山形グランドホテル(山形市)において「税理士による舟山やすえ後援会」(参議院・無所属・山形県選挙区)の定期総会を開催した。

当日は舟山康江参議院議員のほか、来賓に木口隆東北税理士会会長、池田孝司山形県税理士政治連盟会長、江部寛山形県税理士会連合会会長を迎え、総勢29人による総会となった。



大竹一晴後援会幹事長の開会宣言に続き天野富雄後援会会長のあいさつがあった。

その後、大竹幹事長が議事進行を進め、議案の全てが滞りなく可決承認された。

議事終了後近藤前議員から近況報告と今後の見通しが国の政策についての問題点、特に消費税の軽減税率の問題点などのお話があり、統一税率が望ましいことを熱く語られた。政治の根幹は税金にある旨、税金はわかりやすく明瞭であるとお話に、

その後行われた懇親会まで会員と議論を交わされました。



佐藤登美子後援会会長からのあいさつ後、活動報告・決算報告及び役員改選を行い、総会終了後は舟山議員の国政報告が行

われた。

舟山議員は多忙の中、本総会と確定申告期の無料相談会の視察には毎年欠かさず本人が出席している。国政報告では最近の国会論戦の内容についての話を伺うことができた。

今年の総会は例年よりも出席者が多く、議員に対する「質問」も出て活気にあふれたものであった。舟山議員からも、更なる税に関する意見交換会や勉強会の要請を受け、今後の活発な後援会活動を予感させる総会であった。

「税理士による愛知治郎後援会」

定期総会を開催

6月24日、「税理士による愛知治郎後援会」の定期総会が仙台ビジネスホテル（仙台市）において開催された。

総会には、愛知治郎議員をはじめ、東北税政連から青木正会長他、後援会会員16名を含め総勢19名が出席した。

総会は、山内睦也会長の愛知議員へのメールと出席者への日頃の協力に対する感謝のあいさつで始まった。

来賓の青木会長より、「日頃の税政連活動に対する謝意と参院選への対応、今後とも積極的な後援会活動をお願いしたい。」旨の祝辞を頂いた。

総会は滞りなく進められ、提出された議案はすべて可決承認され、役員改選では、新会長に浅利一儀会員を選出し新たなスタートを切った。

愛知議員から、日頃の後援会活動に対する謝意と国会の現状について報告があり、「今後とも東北並びに地元宮城発展のため積極的な対応と税理士制度の更なる発展のために全力で取り組んでいきたい。」と力強いあいさつがあった。

終わりに、浅利一儀新会長の音頭で、夏の参院選に向けて「頑張ろう」三唱で盛会裡に終了した。



「税理士による秋葉賢也後援会」

第9回定期総会を開催

7月1日、パレスへいあん



（仙台市）において、「税理士による秋葉賢也後援会」第9回定期総会を開催した。

東北税理士政治連盟から青木会長の代理として吉田幹事長、宮城県税理士政治連盟から福田会長の代理として有坂幹事長が来賓として迎え、東北税理士会各支部会員総勢12名による総会となった。

第1号議案から第4号議案まで全議案が可決承認された後、秋葉賢也衆議院議員の国政報告会があった。

環境委員長を務められている観点からお話を頂き、フロンガス削減、ペット数では犬から猫に逆転、殺処分増加傾向、看護士の民間認定国家資格に格上げ、法案成立が54本と今年は最も少なかったこと、国家予算、企業業績中小企業の賃金動向、正社員になれる環境作り、オプ

ジーポ治療負担の改善、2018年度で自殺者や不登校、中高年層引き籠り問題などの調査を始めて行った等々、社会環境の変化も自然環境の変化に劣らず予想を上回る事象が生じていることを勉強しました。

続いて、吉田幹事長から、「来年は10周年に当たる年なので、それに相応しい総会を迎えられるよう頑張っ頂きたい。本日の総会は、充実した意見交換ができて良かった。」とのあいさつがあった。

中締めした有坂幹事長からは、秋葉先生の一層のご活躍をとのあいさつがあり、総会は無事終了した。

「税理士による菅家一郎後援会」

第5回定期総会を開催

7月4日、ホテルニューパレス（会津若松市）において、「税理士による菅家一郎後援会」第5回定期総会が開催された。

定期総会は会員39名が出席し、島尾雅行会員の司会進行により進められ、小林隆晴会長から後援会への日ごろの会員のご理解ご協力に感謝の意を表し、後援会活動の報告と菅家一郎衆議院議員の活躍と折しもこの日公示日を迎えた参議院議員通常選挙に立候補した自民党候補者への支援についてお願いをする旨の

あいさつを行った。続いて、上杉雅明会員が議長となり、提出された第1号議案から第3号議案まで原案通り満場一致で可決承認した。議事終了後、来賓として菅家一郎衆議院議員より祝辞があり、消費税軽減税率廃止については、税理士たちの熱意に応えられなかったことは遺憾であるが、これからも皆さんの声を国会に届けていくと心強い言葉を頂いた。閉会后には懇親会が開催され、今後の税制改正や税理士制度の改革を話し合いながら、総会は無事終了した。



第4次安倍改造内閣において環境大臣政務官兼内閣府大臣政務官として重責を担う菅家議員には、益々のご活躍を祈念申し上げます。